
超能力者 神郎

皇帝王

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

超能力者 神郎

【Nコード】

N3381F

【作者名】

皇帝王

【あらすじ】

第六感を手にいれ、ESPとなった神郎の真面目なのか馬鹿なのかわからない物語？

第一章　く始まりは宇宙人？く

彼の名は神郎^{じんろう}。これから話すのは、『なぜ彼は超能力を得たか』・・
・その経緯である。

彼は幼い頃に母親を事故で亡くしている。父親は謎の失踪を遂げてしまい、弟の達郎と二人暮らしだ。

神郎が二十歳になった日の夜、彼は弟と家を出て父親を探す決心をする。しかし、十二年費やした決死の搜索も虚しく、父は見つからなかった。

既にどこかで死んでいるのかもしれない、神郎はそう考え、搜索を諦めた。

神郎が家へ戻ると、私は宇宙人だ！と言ってきかない、明らかに怪しげな男が勝手に家に侵入していて、突如赤紫色をした光を発し、消えていった。

その次の日から、神郎は第六感を手にしたのだ。

次回へ続く

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3381f/>

超能力者 神郎

2010年12月31日15時00分発行